



俳句

稲井爽秋 選

ライン引く先生の居て霜の朝
山茶花の白極まれり佛事終ゆ
山茶花の白極まれり佛事終ゆ
永住と決めしホームの冬ぬくし
冬麗や我の頭上に鶯の笛
とんど火のずんと立ちたる刈田かな

徳永洋子
三谷福美
高橋和子
菅博武

川柳

伊藤凡々 選

新築の塀のモダンや冬の薔薇
母の忌や辞世によりし梅の花
煩惱を断ちて真下へ落椿

藤崎泉
秋山露子
尾崎康博
川原利代

神業のオベに命の灯をもらう
引き算の得意な人のメタボ策
ひたむきに生きた証の五十肩
ご時世に甘えて人の世話になり
風海優しい夫とハゼを釣る
もてなしのお茶の服文化祭
双方の面子を立てる年の功
首切りの世の冷めたさと温かさ

藤田むつ子
杉田知恵
毛利春子
西原おさむ
杉しず子
宮道スズエ
木原一柳
尾崎康博

短歌

藤田虎雄 選

今年もよく頑張ったねと自らを労ひてをり歳
晩の湯に 垂水多喜代
あと三年生きむと決めて友の購ふ三年日記を
我もたのみぬ 塩見田鶴子
暁間の星座は何を囁くや地球に荒む不況嵐に
青木タクヨ

動く雲もうごかぬ雲もくれないに光放ちて
燧灘明けてゆく 且野勇吉
生業に悩める若き人々に佳き年なれと祈る元
旦 越智百合子
大寒を越え凜と咲く白梅は僅かながらに春の
香りす 伊賀和子
境内に入れば先ず寄る棕、榎、保存樹木の記
しつけらる 越智チトセ
水際に白鷺一羽たたずみて獲物狙うが寒々と
見ゆ 秦重光

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品(俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください)・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先

〒793-8601 明屋敷164
市庁舎本館 総務課 広報情報係
TEL 0897-52-1204

2月号に掲載した文芸広場で、短歌の作者に誤りがありました。訂正して、お詫び申し上げます。
【正】渡部真利子 【誤】渡部真理子

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No. 47 アイドリングストップ



▲外国語指導助手

●タイラー・カーティスさん

ある日、ぜんそくで息子を亡くした男に会った。彼が私の車のドアを開けて、中で何かをしていた時だった。エアコンを強くかけて太陽の光を浴びながら助手席で寝ていた私の友達は、彼に全然気づいていなかった。私は、日本人は傘か自転車しか盗まないと思っていたから、私の車のキーが誰にでも見える所にあつたので、彼が隠してくれていたのかなと思った。高知県で一回、ある

女性にそうやってカメラを隠してもらったことがあるからだ。

私が彼の肩を軽くたたくと、申し訳ない表情さえしなかった。彼は礼儀正しかったが、急いでいるように見えた。「ほかの車も見て回らないかん」と言い、私にフライヤー(チラシ)をさっと渡した。その緑色のフライヤーは車のバンパーに貼るバンパーステッカーで、「アイドリングストップ」という運動の説明とそのウェブサイトのアドレスが日本語と英語で書かれてあった。彼は「めっちゃ暑いけん、ちゃんと水分取ってよ」と言いながら私のキーを返してくれた。「それか、泳ぎに行くのもエエよ。ただ、必要ないときには車のエンジンを切っとってや」と言った。私が車のドアを開けた時に友達が起きて「なんでエアコン切ったん？」と聞いた。私は「泳ぎに行こうや」と言い、シュノーケルとフィンセットを渡した。

海から戻ってきたら、駐車場のすべての車のワイパーにフライヤーが挟まれていた。彼が道端で待っていた。私たちは彼を車に乗せた。彼は6年間東京に住んでいたが、息子を呼吸不全で亡くしたことをきっかけに、海辺に引っ越した。離婚もしてしまった。「あの時は死ぬほど泣いたよ」と彼は言った。しかし呼吸の病気が増えていることに対して、何もしないわけにはいかなかった。

「それで、バンパーステッカーを作って歩き出したんよ。」

<訳：国際交流員ケイレブ>